

# 今年度の主な実施事業の 進捗状況について

栗東市商工観光労政課

# 1. 新型コロナウイルス感染症に係る市独自支援策について

新型コロナウイルス感染症による影響を受けている市内中小企業等への支援策の実施状況と結果概要は次のとおりです。

後半期ロードマップ		No	事業名	事業年度	概要	予算	実績等
主要な柱	具体的施策						
5 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う中小企業等の経営安定化と地域経済の活性化	21 中小企業・小規模事業者の経営の継続と安定化への支援	1	栗東市セーフティネット資金 利子補給金事業	令和2年度 (継続)	●要件 滋賀県中小企業振興資金における融資制度のうち、令和2年2月18日～令和3年1月31日までに融資を受けたセーフティネット資金<新規枠・借換枠>を利用していること  ●補給金額等 最大36か月補給、補給率年1%以内、15万円/年	●令和2年度 29,400千円  ●令和3年度 26,296千円	●令和2年度 申請期間: R3.1/4～R3.2/12 交付決定件数・金額: 180件 15,875千円  ●令和3年度 申請期間: R4.1/4～R4.2/10(予定)
		2	滋賀県休業要請支援金の市 独自上乗せ事業	令和2年度	●要件 休業等を要請している全ての期間(令和2年4月23日から令和2年5月6日まで)の内、原則、令和2年4月25日から令和2年5月6日までの全ての期間において、滋賀県の要請に応じ、休業等を行った方。  ●支援金額等 中小企業10万円(県補助20万円)、個人事業主5万円(県補助10万円)	●令和2年度 60,000千円	●申請期間 R2.5/7～R2.6/26  ●支援件数・金額 中小企業: 60件 6,000千円 個人事業主: 215件 10,750千円 合計: 16,750千円
		3	栗東市小規模事業者持続化 補助金<コロナ特別対応型> 事業	令和2年度 (継続)	●要件 国の「小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>」の採択を受け事業を実施すること  ●補助金額等 補助率2/3、補助上限額33万円	●令和2年度 4,290千円  ●令和3年度 5,931千円	●令和2年度 申請0件  ●令和3年度(6月末現在) 交付決定件数・金額: 2件 合計507,190円
		4	栗東市小規模事業者持続化 補助金<低感染リスク型ビジ ネス枠>事業 ※詳細は2ページ	令和3年度 (新規)	●要件 国の「小規模事業者持続化補助金<低感染リスク型ビジネス枠>」の採択を受け事業を実施すること  ●補助金額等 補助率2/3、補助上限額33万円	●令和3年度 中小企業振興 事業費(既決予 算)	
		5	栗東市小規模事業者事業継 続応援給付金事業	令和2年度	●要件 令和2年2月～6月の任意の3ヶ月の売上高が前年同月比30%以上減少していること  ●給付金額等 1事業者当たり15万円、地代家賃ありの方は上乗せ5万円	●令和2年度 154,800千円	●申請期間 R2.7/15～R2.9/30  ●給付件数・金額 509件 88,600千円(アンケート調査実施済)
		6	りっとう元気アップ応援券 取扱店給付金事業	令和2年度	●要件 りっとう元気アップ応援券取扱店に登録していること  ●目的 市内事業者の事業の維持及び発展に向けた支援並びに「りっとう元気アップ応援券」を市民が安心して利用することができる環境を推進するため  ●給付金額等 1店舗当たり5万円	●令和2年度 25,000千円	●申請期間 R2.11/2～R3.1/29  ●給付件数・金額 488件 24,400千円
	22 地域経済の再活性化に向けたさらなる支援	7	りっとう元気アップ応援券事業	令和2年度	●要件 令和2年8月1日において住民基本台帳に登録がある者  ●目的 新型コロナウイルス感染症の流行により大きく影響を受けた市民生活の下支えと、市民の消費行動による市内経済の活性化を図るため  ●交付金額 1人あたり3,000円分	●令和2年度 252,173千円	●利用期間 R2.11/1～R3.2/28  ●登録店舗数・換金金額 499店 198,578,500円
		8	りっとうプレミアム付商品券事 業 ※詳細は3ページ	令和3年度 (新規)	●要件 栗東市民、市内在勤者等であること  ●目的 新型コロナウイルス感染症による市内の消費の減少に対して、感染症の流行の収束後を見据えて、市内経済を回復軌道に乗せるため、独自のプレミアム付商品券を年間で3回発行し消費喚起を図る  ●販売金額 5,000円/冊(500円12枚綴りで6,000円相当)	●令和3年度 57,646千円	●登録店舗数・換金金額(第1回) 288店 34,710,500円(64.5%) ※第1回換金締切 R3.7/21 まで  ●第1回事業結果 申込件数 9,036人(17,470冊) 抽選結果 4,641人当選(倍率51.4倍) 販売冊数 8,969冊 ※未購入31冊は第2回に充当
		9	栗東市制施行20周年記念 「馬カード」活用事業 ※詳細は4～5ページ	令和3年度 (新規)	●要件 りっとうプレミアム付商品券取扱店舗にて1会計あたり500円以上利用された方に配布  ●発行枚数・配布期間 27万枚(予定) R3.12/1～(予定) 無くなり次第終了	●令和3年度 12,045千円	

## 「4. 栗東市小規模事業者持続化補助金＜低感染リスク型ビジネス枠＞」 の概要について

### 1. 背景と目的

今年度新たに創設された国の小規模事業者持続化補助金制度を活用して、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取り組みを行う市内小規模事業者に対して、市による独自の上乗せ補助を行い、小規模事業者の経営活動を後押しし、地域の活性化を図る。

### 2. 補助対象者

市内に事業所を有する小規模事業者であって、全国商工会連合会が定める令和2年度第3次補正予算小規模事業者持続化補助金低感染リスク型ビジネス枠公募要領に基づく、「小規模事業者持続化補助金＜低感染リスク型ビジネス枠＞」の採択を受け、事業を実施する者。

### 3. 補助額

国補助金	栗東市 上乗せ金額
補助率 3/4 以内 (上限額 100 万円)	補助率 2/3 以内 (上限額 33 万円)

(例) 補助対象事業費150万円の場合

国補助金 (3/4) : 100万円

市補助金 (2/3) : 33万円

補助金合計 : 133万円 (事業者自己負担額17万円)

### 4. 予算措置

令和3年度の市内事業者補助金の既決予算内にて対応する予定

### 5. 公募スケジュール

申請締切：5月12日（第1回）、7月7日（第2回）、9月8日（第3回）

11月10日（第4回）、1月12日（第5回）、3月9日（第6回）

※国への申請等は、オンラインのみとなっている

採択結果：（第1回）滋賀県全体 申請件数 81 件⇒採択件数 35 件

栗東市 採択件数 0 件

## 「7. りっとうプレミアム付商品券2021」の概要について

### 1. 背景と目的

新型コロナウイルス感染症による市内の消費の減少に対して、感染症の流行の収束後を見据えて、市内経済を回復軌道に乗せるため、独自のプレミアム付商品券を年間で3回発行し消費喚起を図る。

### 2. 事業の概要

【対象者】 栗東市民、市内在勤者

【販売価格】 1冊5,000円（500円券×12枚 6,000円相当）  
※券種：一般店専用券6枚、全店共通券6枚

【発行金額】 第1回 9,000冊×6,000円=5,400万円（2冊/人） **終了**  
第2回 18,000冊×6,000円=1億800万円（4冊/人）  
第3期 18,000冊×6,000円=1億800万円（4冊/人）  
※応募多数の場合は抽選にて販売対象者を決定

【利用期間】 第1回 R3. 4/26～6/30 **終了**  
第2回 R3. 8/1～10/31  
第3回 R3. 12/1～R4. 2/28

### 3. 第1回事業結果

【申込件数】 9,036人（17,470冊）

【抽選結果】 4,641人当選（9,000冊 当選率51.4%）

【販売冊数】 8,969冊（発行冊数の99.7%販売）  
※未購入分31冊については第2回商品券の追加発行分に充当予定

【取扱店舗数】 292店

【換金状況】 53,349,500円（99.1%）  
※発行金額は8,969冊の53,814,000円

### 4. 第2回申請状況

【申込件数】 WEB：5,573件（18,740冊）  
ハガキ：2,013件（6,494冊）  
合計：7,586件（25,234冊）

【抽選結果】 5,512人当選（18,253冊 当選率72.7%）

参考：第1回商品券





## 「8. 栗東市制施行20周年記念「馬カード」活用事業」の概要について

### 事業目的

市制20周年の節目となる令和3年度に、本市の「馬事業」の位置づけにより、栗東市（JRA 栗東トレーニング・センター）にゆかりのある有名引退馬をモデルとした「馬カード（10頭10種類のカード）」を作成する。

その具体の事業として、プレミアム付商品券事業の実施に併せて、市内経済の活性化及び刺激策として、消費喚起を促す施策として位置付ける「プレミアム付商品券事業」において、より多くの誘客・消費を促す手段として馬カードを活用して実施するもの。

商品券利用者に加えて、カード収集を目的とする競馬ファン等の来店（市内・市外・県外客）を誘客することで、馬のまちのPRと併せ、より大きな経済効果を狙う。

### 活用の概要

令和3年度に実施するプレミアム付商品券事業に合わせて、取扱登録店舗において馬カードを配布する。

#### （カード配布方法）

令和3年度12月から実施する第3弾プレミアム付商品券取扱登録店舗（全業種）において、券1枚（500円）または現金500円以上（キャッシュレス決済も対象）の買い物をした希望者にカード1枚（封入されたもの）を配布。

#### （カード作成枚数）

#### 27万枚

プレミアム付商品券の使用期間は3か月（12/1から2/28）を想定しているが、開始後1ヶ月間は配布できる枚数を確保する。（必要枚数＝27万枚＝300店舗×30枚/日×30日）

#### （必要経費）

- ・カード作成・印刷費
- ・広告宣伝費 競馬中継時におけるTVメディア等での宣伝  
HP（市・JRA・競馬関係メディア）やSNSによる情報発信等  
ポスター・チラシ印刷費（新聞折り込みの実施）

### 馬カード・封入封筒・封入シール（イメージ）



表

裏



表

裏



シール

【各取扱店舗へのカードの配布について】

店舗ごとのカード配分数について、来店客数に応じて配分する方法など、今後検討する。

11月に取扱店舗説明会を開催し、事業概要説明とカード等を配布する。

カードを活用したプレゼント企画

「カード封入封筒に貼付の応募券シール）を5枚集めて」応募をしてもらい特名産品等をプレゼント。

(必要経費)

委託料 栗東市の特名産品を当選品として送付する。

主なスケジュール

- 8月24日 定例記者会見で発表
- 10月 3日 市制施行20周年式典での活用
- 10月下旬～ 市広報やHP、新聞折込等で周知
- 11月～ 取扱店舗への説明会の開催、各店舗へ配布
- 12月1日～ プレミアム付商品券取扱店舗での配布開始

## 取引構造分析調査経過と令和3年度調査について（案）

### ◆取引構造分析過年度調査（令和元年度）について

「栗東市商工振興ビジョン」の重点施策の1つとして「域内調達の拡大」を掲げており、ビジョン実現に向けて詳細に現状を把握する必要がある。市内企業を取り巻く取引構造を分析し、市内産業の特徴や強み、課題等を把握するために以下の調査を実施。

#### 栗東市内企業取引構造分析調査委託業務

##### 【調査目的】

市内企業を取り巻く取引構造を分析し、地域内での経済の好循環を生み出すための支援策を検討するため。

##### 【調査概要】

帝国データバンク保有企業データベース、信用調査報告書を活用し市内企業間の内部構造分析、市外企業間との外部構造分析、地域比較分析を実施。取引先数の集計であり取引金額の多寡は把握していない。

#### 栗東市内事業所取引状況に関するアンケート調査委託業務

##### 【調査目的】

左記調査結果と経済センサスとの整合が取れておらず、市内に本社を置かないものの一定規模の工場等の取引状況を把握するため。

##### 【調査概要】

帝国データバンク保有企業データベースより抽出した企業と栗東市より選定した企業の計43社を対象に郵送、電話、訪問調査を実施。

##### 【調査結果】

###### ①内部構造分析

市内企業と仕入先としても得意先としても取引が多いのは、総合工事業であり、地域経済へ大きな影響力を持つ。

###### ②外部構造分析

金属製品製造業、一般機械器具製造業の市外企業との取引が多い。

###### ③地域比較分析

運送業者や自動車小売業者の多さが近隣地域に比べて多い。

###### ④まとめ

短期的には、現時点の強みを伸ばす施策が有効であり、総合工事業や自動車小売業等の取引拡大支援策が必要。

長期的には、現時点の弱みを改善する施策が有効であり、域外からの調達が多い既存企業育成や関連企業の誘致等が必要。

##### 【調査結果】

・左記調査にて域内経済循環に寄与していると推察された総合工事業において当調査においても同様の結果となった。

・左記調査にて域外調達が多いと推察された金属製品製造業において当調査においても同様の結果となった。左記調査にて道路貨物運送業においても域外調達が多い結果となったが、当調査では市内企業から一定規模の資材調達をしている意見もあった。

・経済センサスによる市内で一定規模の売上高が有するとされるプラスチック製品製造業において域外への販売額が大きく、域内への資金流入に寄与している可能性がわかった。

・マッチング機会の創出、域内の事業所から求められる事業所の誘致といった施策等が必要。

・取引金額の「非公開」や「不明」の回答が多いことから取引金額の多寡の詳細は把握できていない。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により調査中止

### ◆令和3年度調査について（案）

#### ●調査目的

令和元年度調査にて、域内調達の拡大の実現に向けて市内企業を取り巻く取引構造を分析し、市内産業の特徴や強み、課題等を把握するための調査を実施した。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響によるサプライチェーンの毀損から市内企業を取り巻く取引構造の変化が生じていることが考えられるため改めて調査を実施する。

後半期ロードマップに掲げる「地域経済の循環率を高める施策等の検討」「地元事業者活用促進策」を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

#### ●調査概要

##### 調査対象

本社所在地が栗東市内の一定条件※を満たす事業者  
 ※本社所在地：栗東市内  
 業種：全業種（98\_地方公務除く）  
 従業員数：事業所単位で20名以上（選定後の対象数により調整する）

##### 調査期間

令和3年8月～令和3年10月頃予定

##### 調査内容

###### ●対象事業者へ郵送によるアンケート調査を実施

※質問内容は仕入先と得意先の把握（主要事業品目だけではなく備品・消耗品、メンテナンス等の取引先についても）、市外の仕入先と得意先選定理由、コロナによる仕入先と得意先の変化と変更理由、企業の取引全体の地域比重、企業の取引品目毎の地域比重、企業と取引のある産業分野の把握、市外企業からの仕入れ、販売をしている品目の中で市内企業へ取引検討可能な品目、市外企業への販売品目と最終製品の把握（取引系列の把握）についてなどを予定（令和元年度調査も参考に作成）。

###### ●未返送者については電話により調査を実施

#### ●令和3年度以降のスケジュール（令和元年度からの経過含む）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度～令和6年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>栗東市内企業取引構造分析調査の実施</li> <li>栗東市内事業所取引状況に関するアンケート調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により取引構造分析調査中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記調査を実施</li> <li>短期的施策として上記調査結果を基に市内小規模事業者との取引拡大支援策を検討・実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中長期施策として地域経済循環率向上施策、市内事業者活用促進策を検討する</li> <li>必要に応じて追加調査等を検討実施する</li> </ul>
			 